

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 I H I 回転機械エンジニアリング					
代表者名	氏名	森川 圭一		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	東京都江東区東雲一丁目 7 番 12 号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	31 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>船舶用過給機の設計・製造</li><li>大型コンプレッサーの設計・製造</li><li>油圧モータの製造</li></ul>					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,164	2,099	2,210		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,808		4,900		
調整後排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,808	4,050	4,900		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0		
自動車の台数	台	26		26		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	5				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	辰野事業所 辰野総務グループ窓口において閲覧可能 閲覧可能日時 会社営業日 8:00～17:00（土日祝日、休業日を除く）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	連絡先 電話番号：0266-41-5228 FAX：0266-41-3492
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

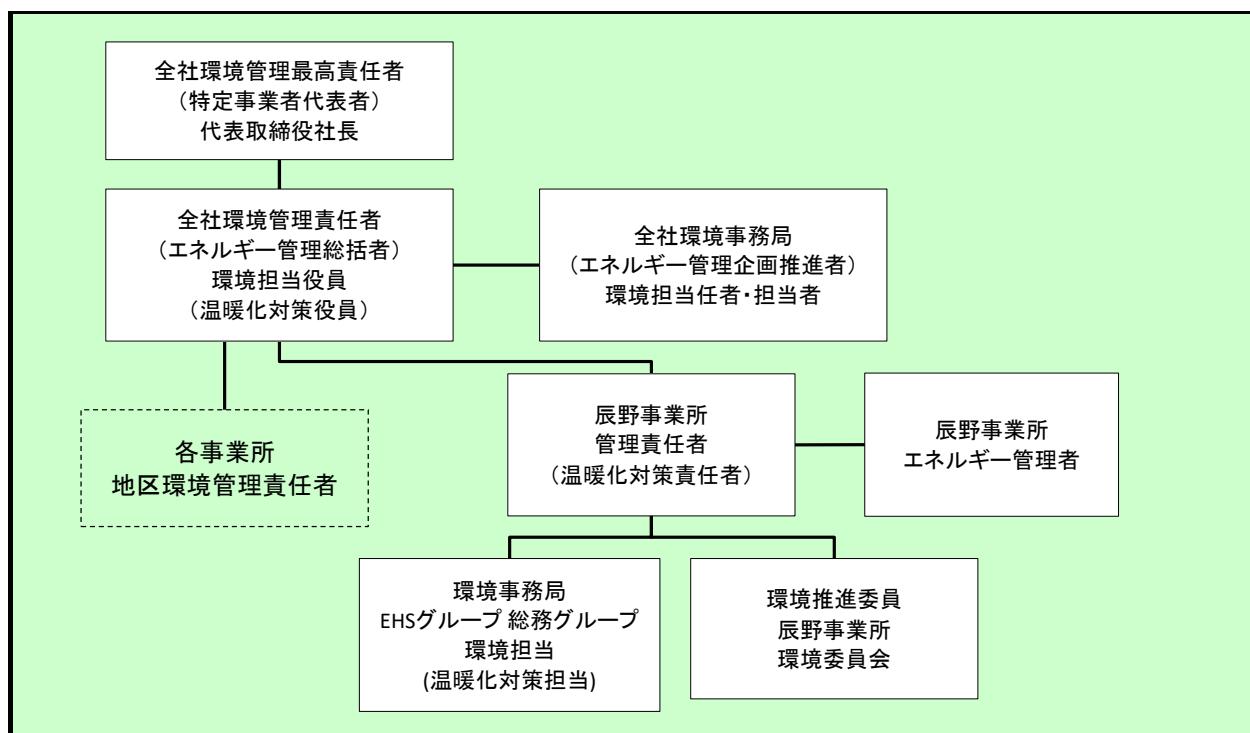
#### 4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

特定事業者として可能な限りエネルギー削減量の低減に取り組む。					
(1) 地球環境に配慮し、エネルギーの使用に伴い発生する二酸化炭素の排出を削減するよう務める。					
(2) 省エネ法を遵守し、使用エネルギーの低減に務める。					
(3) エネルギーを消費する設備の運転及び保守並びに点検等に関して管理標準を設定し、運用する。					
(4) 技術的・経済的に可能な範囲でエネルギー効率の高い設備の導入や更新に努める。					
(5) 全社員に向けた省エネルギーに関する教育を実施する。					

#### 2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2030年にCO <sub>2</sub> 排出量を2019年度比50%削減。
削減計画の概要	a. 燃料の削減・電化 b. 電力使用量の削減 c. 販売製品のCO <sub>2</sub> 排出量の把握 d. 省エネ型 製品開発・サービス提供 e. 省エネ改善活動の継続					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

#### 5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

全社では、1年に2回以上 「全社環境委員会」を開催。

辰野事業所においては、「環境管理委員会」を3ヶ月毎に年間4回定例で開催。

## 様式1号 (総括票)

## 6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

## 様式1号 (総括票)

## 6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基 準 原 単 位		t-CO <sub>2</sub> /
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO <sub>2</sub>	目 標 原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%
目標設定に 関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位
	削 減 率		%	原 単 位		t-CO <sub>2</sub> /
2023 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排出量等の 増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	削 減 率		%	原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /
2024 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排出量等の 増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	削 減 率		%	原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由						

様式1号  
(総括票)

### 6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	5	t-CO <sub>2</sub>	基 準 原 単 位		単 位
	調整 後 排 出 量					
2022 年 度						t-CO <sub>2</sub> /
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO <sub>2</sub>	目 標 原 単 位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年 度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%
目標設定に 関する説明						
第一年 度	排 出 量		t-CO <sub>2</sub>			単 位
	調整 後 排 出 量			原 単 位		t-CO <sub>2</sub> /
2023 年 度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%
排出量等の 増減理由						
第二年 度	排 出 量		t-CO <sub>2</sub>			単 位
	調整 後 排 出 量			原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /
2024 年 度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%
排出量等の 増減理由						
第三年 度	排 出 量		t-CO <sub>2</sub>			単 位
	調整 後 排 出 量			原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年 度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由						

## 7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量(t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	空調機	老朽化した設備の更新	2023～2025	20		
2	エネ起	空調機	空調機用燃料の削減、低炭素化	2023～2025	20		
3	エネ起	一般管理事項	生産工程のエネルギー管理	2023～2025	10		
4	エネ起	コンプレッサ	工場エアー吐出圧低減	2023～2025	30	2023	7.5
5	エネ起	生産設備	圧縮機試験運転の省略化	2023～2025	30		
6	エネ起	生産設備	大型過給機試験運転の省略化	2023～2025	20	2023	4
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO <sub>2</sub> /年					
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号  
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,808	1	4,900				
1,500k1未満								
合計	1	4,808	1	4,900				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	3	6		
合計	3	6	0	0
自動車総数	26	26		
次世代自動車導入 割合	11.5	23.1		

様式1号  
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	主に県外へ出張する場合は、公共交通機関の利用を促進している。
自転車の利用促進	近距離の場合については利用を推奨している。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	県外からの来客者は公共交通機関を推奨している。駅までの送迎を社有車(ハイブリット車)で行っている。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	導入無し
物流の合理化	近隣の倉庫から更に近い倉庫に保管を進めている。移動距離を短くする。また運搬の頻度を削減に務めている。

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
□ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
□ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
■ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 IS014001 : 2015 環境マネジメント	取得年 2000年	2022年
□ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
□ ZEB	の認証を取得している		
■ ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		2022年
■ その他	廃棄物削減、リサイクル活動、カーボンニュートラル施策検討		2022年

1 6 自由記載欄 (特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)

- ・毎月、工場のエネルギー使用状況を取り纏めて各職場にデータを開示して省エネ改善に取り組んでいる。
- ・環境負荷を低減する廃棄物の排出量削減、リサイクル活動を実施している。
- ・社内において、環境保全に関する教育を実施している。
- ・カーボンニュートラル実現の中長期計画の削減計画を定期的に見直ししている。